

事業所名

放課後等デイサービス ぱっそ

支援プログラム（児童発達支援事業）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		利用者主体を基本とし、「安全・安心・信頼」の下、豊かで快適な生活を送って頂けるようサービスを提供します。また、地域社会に様々な形で貢献できるよう努めています。				
支援方針		<p>「顧客満足」 利用者の皆様の意思を尊重した質の高いサービスを提供します。</p> <p>「人材育成」 倫理綱領・職員行動規範の徹底と共に専門性を高めています。</p> <p>「地域貢献」 情報の公開や発信に努め、法人の物的・人的資源を地域のために提供します。</p>				
営業時間		9時	0分から	13時	0分まで	送迎実施の有無 なし（保護者等による送迎をお願いしています）
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態を観察し、睡眠・食事・排泄等の基本的な生活リズムを身に付ける為の支援を行ない、食事動作や衣服の着脱、トイレの自立など、日常生活を送る上で必要な力を習得する為、言語聴覚士や作業療法士、保育士による専門的視点から個人の能力に応じた目標設定を行い、療育を行います。 ・健康維持や体力作りの為の運動プログラムを提供し、身体を動かすことの楽しさや大切さを伝えます。 ・火災や災害、事故に対する危機意識や危険回避の力を身に着ける為、定期的な避難訓練や防犯訓練、災害・感染症対策等に関する学び・体験の場を提供します。 ・スケジュールや物の位置、部屋の構造など視覚的に分かりやすく表示し、見通しを立てた支援を行います。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・筋力向上や姿勢保持の為の運動プログラムや補助的手段の活用を作業療法士や言語聴覚士による専門的視点から提供します。 ・手指の巧緻性や空間認知能力の向上の為のプログラムや、ビジョントレーニングを作業療法士や言語聴覚士による専門的視点から評価し、各々に能力に応じた療育を提供します。 ・施設内の設備や道具（バランスボール、トランポリン、ブランコなど）を使った遊び、近隣の資源（公園等の遊具や砂場）を使った遊び、スタッフとの情緒的な触れ合いを通して、適切な刺激を提供することで感覚統合を促進し、個々の感覚が適切に処理されるようにサポートします。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・物の機能や属性等の理解や時間や空間等の概念の形成を図り、適切な行動へと結び付けます。 ・小集団でのゲームなど、様々な遊びや課題を通して、適切な行動形成や感情や感覚等の認知の偏りを個人の特性に応じて修正を行います。 ・季節の変化などの感性形成の為、外出などの行動や季節ごとの行事、旬の食材を使った調理などを提供します。 ・気持ちは折り合いでつけ、場面の切り替えが出来るように場面設定を行い学習をします。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の能力に応じた様々な課題や、会話などのやり取りを通じて、理解・表出語彙数や表現力・文章構成力等の向上を図っています。 ・口頭言語でのコミュニケーションが難しい場合は、ジェスチャーや絵カード、アプリ等を利用したAACなど、代替方法を提案しコミュニケーション能力の習得、向上に向けて支援を行います。 ・言葉に不確かな場合は、音声改善等の専門的な視点からサポートを行い、正しい構音方法の習得を目指します。 ・状況に応じた適切な振舞いを学ぶため、言語聴覚士や作業療法士、保育士による専門的な視点からSSTに取り組み、正しいコミュニケーション方法の習得を促します。 ・読み書きや計算、推論するといった困難さに対するアプローチや、聞く力やワーキングメモリーの向上に向けて専門的なサポートを行います。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・社会のルールやマナー学び、社会生活の中で適切な行動を身につける為、個人に応じて細やかな目標を設定し、個別または小集団の中で遊びや課題を通して支援を行います。 ・こども同士で協力して取り組む活動（リクレーションやゲームなど）を通じて、集団行動を学び、協調性を養います。 ・外出する機会（公園、図書館など）を利用して、公共の場でのルールやマナーを学ぶ体験や練習を行います。 ・人ととの適切な関わり方、距離感、言葉遣いなど、最適な方法を学ぶ活動を提供し、習得する為の支援を行います。 				
	家族支援	療育後、保護者の方へその日の内容を報告し、また、家庭や園での様子をうかがったり、家庭でのかかわり方を提案したりします。また、さようだい児を含めた子育ての悩み、就学先の選定、卒業後の進路など、多岐に渡り相談に応じ、不安を解消します。定期的に茶話会や勉強会を実施し、保護者同士の交流の場を提供します。		移行支援 就園・卒園・就学といったライフステージの切り替え時に、幼稚園・保育園や事業所、関係機関と情報共有や連携を図るだけでなく、スマートに移行が出来るように、相談に応じアドバイスを行います。毎年、就学先や福祉サービスの選定についての勉強会を実施しています。		
地域支援・地域連携		基幹相談支援センターや計画相談支援事業所が開催するサービス担当者会議やモニタリング会議、園への訪問・見学などを通じて、関係機関とお子様の状況を共有し統一した対応を行います。また、自立支援協議会に参加をする事で、地域の福祉課題を知り、関係事業所と課題解決に取り組みます。		職員の質の向上 定期的な事業所内研修の開催と積極的な参加。新人研修の実施。外部研修への積極的な参加。		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせたイベントの開催（夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、お別れ会等） ・外出・リクリエーション（公共交通機関の利用、公園、室内遊園地、体験型学習施設、動物園、プール、クラフト体験、クッキング等） ・保護者向け茶話会・勉強会（就学について） ・近隣の大学との合同休暇活動企画 				